

比較項目	春プログラム（2月第3週頃から約3週間）	夏プログラム（8月第1週頃から約3週間）
季節の魅力	レスター大学の学期中にあたるため、現地の大学生のライフスタイルを直に感じることができるのが大きな魅力です。サッカーなどのスポーツもシーズン中なので、スポーツパブではファンの熱気あふれる応援も体験できます。	英国の夏らしい明るく開放的な時期で、学びと滞在の快適さ、観光のしやすさのバランスが良いのが魅力です。日没が21時半なので、パブで話し込んでもまだ明るいうちに帰宅できます。勉強だけでなく、現地での生活そのものも楽しみたい方向向いています。
費用面	一般的に、授業料は夏より£100～£150ほど抑えられる傾向があり、航空券も比較的リーズナブルな場合が多いため、全体の費用を少しでも抑えたい方に人気があります。	夏は旅行需要が高まる時期のため、授業料・航空券ともに春より高くなる傾向がありますが、その分、気候・日照時間・観光条件の良さを重視される方には大きな魅力があります。
学生寮	学生寮では毎日無料イベントが開催されており、そういったイベントを通して現地学生と知り合える機会があるのは春ならではの魅力です。現地学生とフラットシェアになる可能性もある一方、使用される寮はやや築年数を感じるタイプになることがあります。	夏は現地学生の帰省時期にあたるため、比較的新しい寮や、市街地・キャンパスへのアクセスが良い寮が使われる傾向があります。寮から徒歩圏内にメインキャンパス、映画館、パブ、大型スーパー、ATM、マクドナルド、ビンゴ場...などがあり、非常に生活しやすい立地です。
キャンパスの雰囲気	学期期間中である為、レスター大生のサークル活動が非常に活発で、リアルな大学生活を身近に感じやすいのが春の特徴。多くのサークルはメンバー以外も参加できる為、気になるサークルがあればドンドン参加するのがお薦め！	レスター大生は帰省中で寮内は留学生中心となるため、全体的に静かで落ち着いた環境になりやすく、勉強や自分のペースを大切にしたい方向向いています。図書館やカフェ、コインランドリーなども混雑しにくく、生活面の快適さを感じやすい時期です。
生活面	春はまだ日照時間が短く、日没は17時半ごろ。夕方以降は早めに暗くなるため、防犯面には少し注意が必要ですが、その分、汗をかきにくく、洗濯物が少ないという実用的な良さもあります。	日没が遅い為、午前中の授業後にレスター近郊の半日観光や、ロンドンにミュージカル観劇の為に日帰り旅行する猛者も出沒するのが「夏」。また、軽装で済むため、渡英の際の荷物も比較的まとめやすくなります。
ロンドン観光の魅力	春は夏に比べて観光客がやや落ち着いている時期で、ホテル代も比較的抑えやすい傾向があります。お目当てのチケットも取りやすく、また観光名所でゆっくり写真が撮れるのは嬉しいポイントです。日没が早い為、人通りがまだある17時半からナイトウォークが出来るので、女性の一人歩きでも安心です。	夏は長い日照時間を活かして、よりアクティブにロンドン観光を楽しみやすい時期です。バッキンガム宮殿やビッグベン、連日開催されるクラシックコンサートなど、夏季限定の観光スポットも目白押し。ブライトン、ウィンザー、コッツウォルズなど、ロンドンから日帰りできる観光地にも足を延ばすことも可能です。
このような方にお薦め	現地大学生との交流を重視したい方、リアルな英国大学生活を体験したい方、費用をできるだけ抑えたい方に特におすすめです。	快適な滞在環境を重視したい方、明るい時間を長く活用したい方、観光やショッピングも含めて英国滞在を幅広く楽しみたい方に特におすすめです。